

## 第 3 8 回 オール九州コンテスト規約

### 1 開催日時

2017年11月22日(水) 21時00分から11月23日(木/祝) 15時00分(JST)まで

### 2 参加資格

日本国内のアマチュア局

管内局：九州（沖縄県を含む）で運用する局

管外局：九州（沖縄県を含む）以外で運用する局

### 3 交信相手

管内局：日本国内のアマチュア局

管外局：管内局

### 4 参加部門及び種目と使用周波数

電信電話部門				電信部門			
種 目		コードナンバー		種 目		コードナンバー	
		管内局	管外局			管内局	管外局
SOP	3.5MHz バント <sup>o</sup>	KF3.5	XF3.5	SOP	1.9MHz バント <sup>o</sup>	KC1.9	XC1.9
SOP	7MHz バント <sup>o</sup>	KF7	XF7	SOP	3.5MHz バント <sup>o</sup>	KC3.5	XC3.5
SOP	14MHz バント <sup>o</sup>	KF14	XF14	SOP	7MHz バント <sup>o</sup>	KC7	XC7
SOP	21MHz バント <sup>o</sup>	KF21	XF21	SOP	14MHz バント <sup>o</sup>	KC14	XC14
SOP	28MHz バント <sup>o</sup>	KF28	XF28	SOP	21MHz バント <sup>o</sup>	KC21	XC21
SOP	50MHz バント <sup>o</sup>	KF50	XF50	SOP	28MHz バント <sup>o</sup>	KC28	XC28
SOP	144MHz バント <sup>o</sup>	KF144	XF144	SOP	50MHz バント <sup>o</sup>	KC50	XC50
SOP	430MHz バント <sup>o</sup>	KF430	XF430	SOP	144MHz バント <sup>o</sup>	KC144	XC144
SOP	マルチバント <sup>o</sup>	KFSM	XFSM	SOP	430MHz バント <sup>o</sup>	KC430	XC430
MOP	マルチバント <sup>o</sup>	KFMM	XFMM	SOP	マルチバント <sup>o</sup>	KCSM	XCSM

※シングルオペレーター(SOP)部門の最大電力は100W

アマチュア バント <sup>o</sup>	使用周波数帯	
	電 信	電 話
1.9MHz 帯	1.9075～1.9125MHz	-----
3.5MHz 帯	3.510～3.530MHz	【AM/SSB】 3.535～3.570MHz
7MHz 帯	7.010～7.040MHz	【AM/SSB】 7.060～7.140MHz
14MHz 帯	14.050～14.080MHz	【AM/SSB】 14.250～14.300MHz
21MHz 帯	21.050～21.080MHz	【AM/SSB】 21.350～21.450MHz
28MHz 帯	28.050～28.080MHz	【AM/SSB】 28.600～28.850MHz
		【FM】 29.200～29.300MHz
50MHz 帯	50.250～50.300MHz	【AM/SSB】 50.300～51.000MHz
		【FM】 51.000～52.000MHz
144MHz 帯	144.050～144.090MHz	【AM/SSB】 144.250～144.500MHz
		【FM】 144.750～145.600MHz

430MHz 帯	430.050～430.090MHz	【AM/SSB】 430.250～430.700MHz
		【FM】 432.100～434.000MHz

## 5 交信方法

- (1) 呼び出し
  - ① 電話の場合 CQ コンテスト (または CQ 九州コンテスト)
  - ② 電信の場合 CQ TEST (または CQ 6 TEST)
- (2) コンテストナンバー交換
  - 管内局：RS(T) + 市郡区ナンバー
  - 管外局：RS(T) + 都府県支庁ナンバー

## 6 交信上の禁止事項

- (1) クロスバンドによる交信
  - (2) コンテスト中の運用場所の変更 (注)
  - (3) シングルオペの同一または異なるバンドにおける 2 波以上の電波の同時発射
  - (4) マルチオペの同一バンドにおける 2 波以上の電波の同時発射
  - (5) マルチオペの複数地点からの運用
  - (6) レピータによる交信
  - (7) マルチオペでの参加者はシングルオペ (個人局) との掛け持ち運用禁止
  - (8) シングルオペ部門での最大電力 100W を超える場合  
(100W を超えて参加した局はマルチオペ部門とする)
- (注) 移動局かつシングルオペに限り、運用開始時のマルチプライヤー内の運用場所変更を認める。

## 7 得点およびマルチプライヤー

- (1) 得点
  - コンテストナンバーの交換が完全に行なわれた交信を 1 点とする。
  - 同一バンドにおける重複交信 (同一局との 2 回以上の交信) (注) 0 点
  - (注) 電波型式が異なる場合の同一局との 2 回以上の交信も重複交信
- (2) マルチプライヤー
  - 交信相手局の運用場所を示す異なる市、郡、区及び都道府県。
  - バンドが異なれば同一市、郡、区及び都道府県であってもマルチプライヤーとする。

## 8 総得点の計算方法

- (1) オールバンドの場合
  - [各バンドにおける得点の和] × [各バンドで得たマルチプライヤーの和]
- (2) シングルバンドの場合
  - [当該バンドにおける得点の和] × [当該バンドで得たマルチプライヤーの和]

## 9 書類の提出

- (1) 電子ログによる場合
  - 形式は JARL 主催コンテストの電子ログと同様とする。
  - (なお、エクセル・ワード等のログ・サマリーシートは受け付けない。)
  - (電子ログ作成方法は電子ログサマリー作成ページ  
<http://contest.jarl.org/summarymaker.htm> 参照)
- (2) 紙ログによる場合 (手書きのみ受け付けします)
  - JARL 制定の「サマリーシート」および「ログシート」 (または同形式のもの、A4 判) を使用し必要事項を記入して提出する。
- (3) 記入内容は種目に応じて、次のとおりとする。
  - ① マルチオペの場合
    - 全オペレータのコールサイン (コールサインがない場合は氏名) を JARL 電子ログ形式では〈MULTIOPLIST〉に記入する。

紙ログの場合はサマリーシートの意見欄に明記すること。

(同欄に全部記入できない場合は、サマリーシートの裏面または別紙に記入する)

②ニューカマーの場合：局免許年月日を電子ログサマリーあるいは紙ログサマリーシート意見欄に明記すること。

(4)書類は、[参加部門および種目]のうち、いずれか1種目のみに提出すること。

2以上の局で参加したときは、そのいずれかの1局に限っての提出とする。

(5)提出締切日 2017年12月10日(日) 紙ログの場合は消印有効

(6)提出先

①電子ログ(E-mail)による場合 ja6test2017@jarl.com (1MB以下)

メールの件名は自局のコールサインを半角で記入する。

②紙ログの場合 郵送先

〒899-5431 鹿児島県姶良市西餅田 1777-289 楠本真一方

オール九州コンテスト係

封筒の裏面には自局の住所、氏名、コールサインを明記のこと。

(7)個人情報の利用について

JARLは、個人情報を取得した際の利用目的の範囲内でJARLの実施する

コンテスト業務遂行(集計・審査・賞状発送・コメント集作成等)のために利用する。

## 10 賞

各種目の書類提出局には、その局数に応じて次の順位の局に賞状を贈呈する。

ただし、入賞はJARL会員のみとし、同点の場合は最終交信時間が早い方を上位とする。

QRP及びニューカマーについてはシングルオペであれば参加部門に関係なく、別途得点の多い局から順位を決め、参加局数に応じて入賞とする。

参加局数10局以下：1位のみ。 11局～20局：2位まで。

21局～30局：3位まで。 31局以上：5位まで。

## 11 失格事項等

(1)次の事項は、失格とする。

①ログシートに記載されている交信または受信局のコールサイン等について

審査の結果、明らかに虚偽の記載が認められた場合。

②この規約に定める事項に違反した場合。

## 12 管内登録クラブの得点および順位等

管内局として参加したその構成員(個人局、社団局登録クラブ1局)が取得した得点の和をクラブごと上位3位まで表彰する。

なお、サマリーシートに登録クラブ番号が記載されていない場合は計上しない。

## 13 結果発表

JARL NEWS

九州地方本部HP(<http://www.jarl.com/kyushu/>)で発表

コンテスト結果希望者は上記宛に92円切手貼付のSASE(長3)を同封のこと。

## 14 担当支部

鹿児島県支部コンテスト委員会